

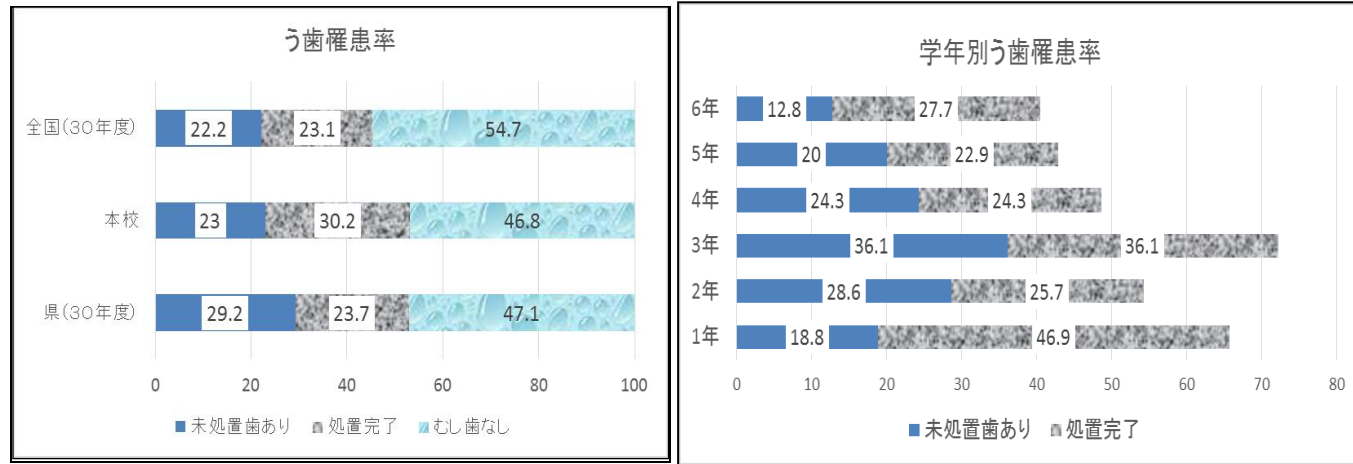
# 学校保健委員会だより

令和元年7月4日  
鹿嶋市立高松小学校

6月28日(金)に、校医や学校歯科医の先生方、PTA 役員の方にご参加いただき、第1回学校保健委員会が開催されました。その内容についてお知らせします。

## 養護教諭より 健康診断について

### 《歯科検診》



○本校の未処置歯(むし歯)のある児童生徒の割合は、全校で見ると県平均より低い。全国平均とほぼ同じ割合である。学年別むし歯になったことがある児童は、1~3年生が多い。

○未処置歯ありの児童が51名いたので、早めに歯科で治療をしてほしい。

◎低学年生のうちは、まだ仕上げみがきが必要。

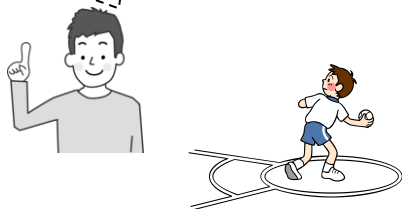
### 《肥満度》

	検査人数	やせ	標準	軽度肥満	中度肥満	高度肥満	20%以上の合計
1年	33	1	30	1	1	0	2 (6.1%)
2年	35	0	26	5	4	0	9 (25.7%)
3年	36	0	31	2	3	0	5 (13.9%)
4年	37	2	35	0	0	0	0 (0%)
5年	35	0	30	2	3	0	5 (14.3%)
6年	47	0	42	3	1	1	5 (10.6%)
計	223	3	194	13	12	1	26 (11.7%)

○学年別に肥満度20%以上の児童の割合をみると、2年生と5年生が高い。一方で4年生は、ほとんどの児童が標準体重である。

◎肥満度が高い児童は、ご家庭でも食生活や生活習慣に気をつけてほしい。

## 体育主任より



### 《昨年度の体力テストの結果より》

○A評価、B評価の割合が県平均を上回っていて、運動を苦手とする児童の割合が減ったと考えられる。

○種目別では「ボールスロー」が県平均を下回っていて本校の課題である。

◎業間運動でいろいろな運動をする「サーキット運動」を行っているが、その中に「お手玉チャレンジ」などの投げる運動を取り入れながら、投力の向上をめざしている。

~校医の先生方に質問に回答していただきました~

## 伝染性紅斑(りんご病)について 学校医 鹿島病院 神尾先生



Q.5月の連休明けより伝染性紅斑(りんご病)が流行しています。感染経路や症状、予防方法について教えてください。

**症状**…ほっぺが赤くなる。頬がほつたりかゆくなる。手足や体幹にレース状に赤い斑点ができる。日光や運動で体が温まると、ぶりかえしたり、長引くことがある。膝の関節痛がみられることもある。人もかかる。

**感染経路**…飛沫感染・接触感染  
潜伏期間は1週間程度。発疹ができるまでは2週間 発疹がでた時にはうつらない。登校は制限なし。

**薬**…自然に治る。かゆみが強い時は抗ヒスタミンが処方される。

\*健康な児童はかかっても大丈夫。しかし、持病を持っている児童や妊娠中は注意が必要。かゆみが強い時や高い熱がでた時、元気なときは病院で診察を受けましょう。

## 歯の矯正について

学校歯科医  
布瀬川歯科医院 布瀬川先生



Q. 歯ならびが気になります。受診するタイミングや経過観察のポイント、矯正の期間について教えてください。

A 2~5年生の間は、生え替わりの時期なので、歯並びが悪い。しかし、気になる方は、まず一度かかりつけ医に相談しましょう。レントゲンをとり、あごの発達具合を見てくれる専門医を紹介してくれる。

矯正1期 混合歯列~12歳ぐらいまで  
ワイヤーなどで大人の歯が生え替わるスペースを作る。3~6年生ぐらい。  
矯正2期 12歳~大人 2~3年かかる。

\* 小さいうちから矯正すると、戻りにくく維持しやすい。大人になってからやると後戻りする力が大きくなる。  
\* 指しゃぶりや頬づえ、舌を出すなどのくせでも歯ならびが悪くなるので、注意が必要。かみ切れない子どもは、あごが小さくなる。普段の食習慣も大事。

3学期にも学校保健委員会を開催します。今回同様、学校医の先生方からいろいろなお話をいただく予定です。誰でも参加できますので、ぜひご参加ください。